

チーム豊成の力を高め、「潤いと勢い」のある学校づくり

Connect

帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信



令和7年5月30日
NO.4 文責 河村

キャリア

工業高校生に学ぶ～グラウンド設計をしよう～【生き方】

5月14日（水）の5時間目に、帯広工業高校の岡本先生、塚田先生、環境土木科3年生の生徒10名が、豊成小学校のグラウンド設計に来ていただきました。

コロナ禍で一時実施が途切れていた学習ですが、昨年度より工業高校の先生方のご指導を受けながら、6年生が高校生とともに体験する『帯広工業高校生とのグラウンド設計学習』を再開しています。



この取組は、異校種の先輩と共に学び、専門的な技能に触れる機会を通して、少し先の将来を考える「キャリアプランニング能力」の育成を図ることを目的としています。



この日のために、9日（金）午後と14日（水）午前の2回にわたって、グラウンド状況の下見や設計に必要な事前の測量を済ませ、準備を整えた上で当日の学習を進めていただきました。高校生のお兄さん方の指示の基、6年生が38人ずつ横一列に並び、金づちを持って、前から順番に開閉開式の整列ポイントのくぎを打っていきます。作業中も、子どもたちが怪我をしないように、また、くぎを上手に打てるようにお兄さん方の前向きな言葉掛けやアドバイスが響きます。作業時間の大半は先生方を介さず、高校生と6年生で取組が進んでいきました。教える側も教わる側も非常に頼もしく、安心して見守ることができました。

今回は、グラウンド設計の後、6年生からの質問を高校生のお兄さん方に答えていただく時間を設けていただきました。環境土木科の生徒のみなさんが夢に向かって頑張っている姿を目の当たりにできた子どもたちは、憧れの気持ちをもってグラウンド設計に取り組み、キャリアを形成する上でとても有意義な時間を過ごすことができたようです。



①工業高校での学びをどのように生かしていますか。

②卒業後（将来）は、どんなことをしますか。

③学校ではどんなことをしていますか。

④学校生活で楽しみなことは何ですか。

⑤なぜ工業高校（環境土木科）に入ろうと思ったのですか。

⑥環境土木科は何を勉強するところですか。

⑦工業高校に進学するためにどんな勉強をしましたか。

⑧高校ではスマホを持っていくことはできますか。

⑨工業高校は理系のイメージがありますが、実際はどうですか。

⑩スポーツ（部活）は何が強いですか。

☆どの質問も、高校生一人一人が丁寧に答えてくれました。